

デジタル社会の実現に向けた環境整備と ユニバーサルサービス化に関する提言

近畿ブロック知事会

令和3年11月

デジタル社会の実現に向けた環境整備とユニバーサルサービス化 に関する提言

人口減少が進む地方では、医療、教育、農業等、様々な分野で課題が山積しており、Society5.0の先端技術を活用した地域課題の解決が期待されている。特に、地方での医師不足や農業の担い手不足が顕著になる中、遠隔地間での診療や手術を5Gで伝送する高精細映像により行う遠隔医療や、ローカル5Gで遠隔指導や作業支援を行うスマート農業の実装には、大いに期待が高まっている。

様々な課題を克服するツールとなり得る5Gは、Society5.0の実現に向けて必要不可欠な基幹インフラであるが、その提供エリアは未だ限定的な状況であり、特に、収益性の低い地域では5G基地局の整備が後回しになることが懸念される。

加えて、「新たな日常」におけるテレワークやオンライン教育等の活用拡大による通信量増大等に対応するため、5Gや光ファイバ網の整備拡大、高度化・安定化が必要である。

都市と地方とのデジタルサービス格差を解消し、「誰一人取り残さない」デジタル社会を実現するため、次の点について国へ提言する。

- 1 光ファイバ網未整備地域の解消に向け、引き続き支援を行うこと。
また、5Gの基地局を地域間の偏りなく早期に整備するとともに、通信量増大に対応した光ファイバ網の高度化や、維持管理に対する財政支援を拡充すること。
- 2 5Gやローカル5Gによる超高速ブロードバンドなど、デジタル社会を支える基盤を「ユニバーサルサービス」と位置づけ、国において、制度設計を速やかに行うこと。
- 3 自治体によるハード・ソフトのデジタル化推進事業に活用できる自由度の高い交付金等の財政支援を行うこと。

令和3年11月

近畿ブロック知事会

福井県知事	杉本達治
三重県知事	一見勝之
滋賀県知事	三日月大造
京都府知事	西脇隆俊
大阪府知事	吉村洋文
兵庫県知事	齋藤元彦
奈良県知事	荒井正吾
和歌山県知事	仁坂吉伸
鳥取県知事	平井伸治

徳島県知事

飯 泉 嘉 門